

入札後資格確認型一般競争入札（持参方式）入札説明書

1 入札に付する事項

(1) 件名

名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院病院賠償責任保険契約

(2) 業務内容

別紙「仕様書」のとおり

(3) その他の事項

履行期間及び履行場所は、「名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院病院賠償責任保険契約」に係る令和8年2月20日付け入札公示（以下「本公示」という。）に定めるとおりとする。

2 仕様書添付書類の取得

入札への参加を希望する者は、次の方法により公立大学法人名古屋市立大学（以下「法人」という。）から別紙仕様書の添付書類を取得し、仕様書に記載の条件及び添付書類をもとに保険料を算出すること。

(1) 秘密保持確約書の提出

秘密保持確約書（様式1）に必要事項を記載し、代表者印を押印後、スキャナーで取り込んだものを本公示3(1)に示す担当部署へ電子メールにより送信すること。その際、電子メールの件名は「病院賠償責任保険契約に係る秘密保持確約書」とし、送信後に、同担当部署へ電話により受信確認を行うこと。

(2) 受付期限

令和8年2月25日（水）午後5時00分まで

(3) 添付書類の送付

次に掲げる別紙仕様書の添付書類を秘密保持確約書に記載されたメールアドレスへ電子メールにより送信する。

ア 病院の基本情報、医療安全管理に関する情報等

イ 法人化後の賠償状況

3 入札説明書等への質問及び回答

入札への参加を希望する者は、本入札説明書及び別紙の仕様書に関して疑義がある場合、次の方法により法人に対して説明を求めることができる。

(1) 質問方法

質問書（様式は問わない。）を本公示3(1)に示す担当部署へ電子メールにより送信すること。その際、電子メールの件名は「病院賠償責任保険契約に係る質問」とし、送信後に、同担当部署へ電話により受信確認を行うこと。

(2) 受付期限

令和8年2月25日（水）午後5時00分まで

(3) 質問の回答

質問者には個別に回答を行わず、全ての質問への回答をまとめた回答書を秘密保持確約書に記載されたメールアドレスへ電子メールにより送信する。

(4) 回答書送信期限

令和8年2月27日（金）午後5時00分までに送信する。

4 競争入札参加資格

本公示に定めるとおりとする。

5 入札保証金

本公示に定めるとおりとする。

6 入札書の提出方法

- (1) 入札書（様式2）及び誓約書（様式3）（以下「入札書等」という。）は、インク又はボールペン等容易に修正できない方法により、黒色又は青色で記載すること。
- (2) 入札書等は、本公示3(3)で指定された日時及び場所に、持参により提出すること。郵送又は電送による入札は認められない。
- (3) 入札書に記載する金額は、本公示3(3)エに定めるとおりとする。

7 開札

- (1) 入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。入札者又はその代理人が開札に立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて開札を行う。
- (2) 開札にあたっては、予定価格の制限の範囲内で最低価格提示者を落札候補者とするとともに、入札額の低い順に3者の入札者及び入札金額を発表する。また、開札時の落札決定を行わず、落札保留の取り扱いとする。

8 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 競争入札参加資格を有しない者のした入札（公示の日から、落札決定までの間に法人又は名古屋市からの指名停止の期間がある者のした入札を含む。）
- (2) 記名押印のない入札又は記入事項を判読できない入札
- (3) 入札事項を記入せず、又は一定の金額をもって価格を表示しない入札
- (4) 自己がしたと他人の代理人としてしたにかかわらず、同一の名をもってした2通以上の入札
- (5) 委任状を提出していない代理人のした入札
- (6) 金額を改ざんし、又は訂正した入札
- (7) 入札談合に関する情報があった場合に別途誓約書の提出を求めることがあるが、その誓約書の提出を求めたにもかかわらず誓約書の提出をしない者のした入札
- (8) 本公示又は本入札説明書に定める入札方法によらない入札
- (9) 本公示又は本入札説明書に定める期限までに完了しなかった入札
- (10) その他入札の条件に違反した入札

9 申請書等の提出

- (1) 落札候補者は、競争入札参加資格の確認を受けるため、次に掲げる申請書及び確認資料（これらをまとめて以下「申請書等」という。）を提出すること。
 - ア 競争入札参加資格確認申請書（様式4）
 - イ 本公示2(4)に定める令和7年度及び令和8年度名古屋市競争入札参加資格の審査結果の画面を印刷したもの
 - ウ 引受保険会社において、保険業法（平成7年法律第105号）の規定に基づく損害保険業免許を受け

ていることを証明する書面

- エ 仕様書記載の保険の切替に伴うリスクを発生させず、責任をもって前後の保険の保険者等と円滑に協議・調整ができることを説明する書類（様式は問わない。根拠資料もあわせて添付すること。）
- (2) 競争入札参加資格の確認の結果、当該入札者に資格が無いと認められたときは、次順位の者を落札候補者とし、(1)と同様の手続きにより資格の確認を行うものとする。
 - (3) 申請書等の提出先、提出部数、提出方法及び提出期限は、本公示3(5)に定めるとおりとする。
 - (4) 落札候補者が(3)の規定による提出期限内に申請書等の提出をしないとき、落札候補者が競争入札参加資格確認のための指示に応じないとき又は申請書等に虚偽の記載をしたときは、当該落札候補者のした入札は無効とする。
 - (5) 申請書等の作成及び提出に係る費用は提出者の負担とする。
 - (6) 提出された申請書等は返却を行わないこととするが、提出者に無断で本件以外の用途に用いることはない。
 - (7) 提出期限を過ぎた後の申請書等の訂正又は差し替えは認めない。
 - (8) 申請書等の作成に当たり虚偽記載をした者等、契約の相手方として不相当であると認められる場合、公立大学法人名古屋市立大学指名停止要綱による指名停止を行うことがある。

10 落札者の決定

- (1) 落札候補者は申請書等の提出を行い、競争入札参加資格の確認の結果、資格があると認められた場合は落札者として決定される。
- (2) 落札者には落札決定の連絡を行う。
- (3) 落札候補となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者がくじを引いて、落札候補者を決定する。当該入札者のうちくじを引かない者がいるときは、この者に代わって、当該入札事務に関係のない法人の職員がくじを引く。

11 競争入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明等

- (1) 競争入札参加資格が無いと認められた者には、その理由（以下「無資格理由」という。）を書面により通知する。
- (2) 無資格理由の通知を受けた者は、通知日の翌日から起算して2日（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178条）に規定する休日を含まない。）以内に、無資格理由について書面（様式を問わない）により説明を求めることができる。
- (3) 無資格理由の説明の請求に対する回答は、その理由の説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面によって回答を行うこととする。
- (4) 無資格理由の説明を求める書面の提出先は、本公示3(1)に示す場所とする。

12 契約保証金

本公示に定めるとおりとする。

13 契約書の作成

- (1) 落札者が決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。
- (2) 契約書の作成は落札者が行い、また作成に係る費用もすべて落札者の負担とする。

14 その他の注意事項

- (1) この契約において、談合などの不正行為により法人が被った金銭的損害の賠償については、賠償額の予定に関する契約条項に基づき損害賠償を請求する。
- (2) 天変地異等により事故が発生した場合や、当該入札に関して談合に関する情報が寄せられた場合、またその他の公正な入札を実施することが出来ない事情が生じた場合は、入札を延期又は中止することがある。
- (3) 上記のほか、この競争入札に参加する場合において了知し、かつ、遵守すべき事項は、別添「名古屋市立大学競争入札参加者手引」によるものとする。
- (4) 契約金額の支払いに関して、三菱UFJ銀行を支払先金融機関として指定した場合は口座振込手数料は法人が負担するが、他銀行を指定した場合は落札者の負担とする。